

(別紙4(2))

事業所名 グループホームしおさいの家

目標達成計画

作成日: 平成 28年 12月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|-------------------------------|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | | 職員によって、利用者に対する接し方が違う場面が散見される。 | 職員個々人が、状況に応じた声掛け・適切な言葉遣いで、全ての利用者と接する事が出来る様にする。 | 種々の研修会に参加し、個々人のスキルアップを図ると共に、利用者の性格、生活習慣等を各ミーティングにおいて共有認識を持つ。 | 12ヶ月 |
| 2 | | 職員によって、利用者に対する接し方が違う場面が散見される。 | 職員の利用者に対する、配慮・観察のスキルの均一化 | ヒヤリ・ハット 事故報告書を問題意識の共有から改善・改良の手段として活用する。種々のミーティングにおいて具体的な対策・改善策を検討し、統一する。 | 6ヶ月 |
| 3 | | 職員間のコミュニケーションが不十分な場面が散見される。 | 更なるコミュニケーションの充実 | 09:00 15:00 各水曜日のミーティングの充実を図る。 シフト調整を行い、職員間の勤務状況の均一化を図る。 | 3ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。